

平成 20 年度当初予算 施策別概要

5 3 1 地域の特性を生かした地域づくり

(主担当部：政策部)

- 53101 多様な主体の参画による地域づくり (政策部)
- 53102 特定地域の活性化 (政策部)
- 53103 過疎・離島・半島地域の振興 (政策部)
- 53104 流域圏づくりの推進 (政策部)
- 53105 「こころのふるさと三重」づくりの推進 (政策部)

< 施策の目的 >

(対象) 自治体、住民等が

(意図) 協働して地域づくりを行い、地域の総合的な活力が向上している

< 施策の数値目標 >

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
地域の活動などに参加している住民の割合	目標値	-	18.2%	18.8%	20.0%
	実績値	17.6 %	-	-	-

一万人アンケートの「地域の人のつながりと活動に関する意識」についての調査で、NPOやボランティア、地域の活動などへの参加状況について、「積極的に参加している」、「お付き合いで参加している」と答えた人の割合 (政策部企画室「一万人アンケート」)

施策目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
特定地域の利用率	目標値	-	29.1%	29.5%	43.0%
	実績値	28.7%	-	-	-
きれいな水質を保持している一級河川の割合	目標値	-	89.5% (H18)	89.6% (H19)	91.0% (H20)
	実績値	88.5% (H17)	-	-	-

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 「県と市町の地域づくり支援会議」の開催を通して、地域づくりにおける課題が抽出されてきており、課題解決に向けて県と市町の連携した取組が始まりつつあります。
- ・ 木曽岬干拓地については、将来の都市的土地利用に向けた検討を進める必要があり、また、地方拠点都市等の地域については、関係機関と連携しながら引き続き企業誘致に努める必要があります。
- ・ 現行過疎法 (過疎地域自立促進特別措置法) の失効を平成 21 年度末に控え、三重県ふるさと振興協議会とともに「過疎地域対策研究会」を設置し、今後の過疎対策のあり方について、市町と連携した検討を始めました。
- ・ 流域圏づくりについては、宮川流域ルネッサンス事業の取組を他の流域にも広げ、行政や住民、企業、NPO等多様な主体による川をテーマとした取組を促進していく必要があります。
- ・ 「こころのふるさと三重」づくりについては、その一環として平成 21 年から 6 年間にわたって県内全域で展開する「^{うま}美し国おこし・三重」の効果的な推進体制を整備していく必要があります。

<平成 20年度の取組方向>

引き続き「県と市町の地域づくり支援会議」を開催し、地域づくり課題の共有や解決に向けた県と市町の連携を強化し、市町が取り組む個性的で魅力ある地域づくりを支援します。

木曾岬干拓地については、将来の都市的土地利用に向けた検討を進め、地方拠点都市等の地域については、関係機関との連携を密にし、企業誘致に向けた取組を推進していきます。

「過疎地域対策研究会」の検討結果を踏まえ、必要に応じて国に施策等の要望を行うとともに、県と市町が連携して地域の自立・持続に向けた過疎対策を進めます。

宮川流域ルネッサンス事業については、流域圏づくりのモデルとして第3次実施計画に基づく取組を進めるとともに、県内他地域の河川流域においても多様な主体による川をテーマとした魅力ある地域づくりが促進するよう情報発信を行います。

「^{うま}美し国おこし・三重」については、多様な主体が参画する実行委員会（平成 20 年 1 月に設立予定）を中心に、この取組全体の基本計画と平成 21 年のオープニング事業の実施計画を策定するとともに、オープニング事業の準備や広報等具体的な事業に着手します。

<主な事業>

(重) 地域づくり調整事業【基本事業名：53101 多様な主体の参画による地域づくり】

予算額： 79,000千円 78,010千円

事業概要： 「新しい時代の公」に基づく地域団体等の自主的な活動の促進に取り組む市町を支援するとともに、戦略性に富んだ地域づくりができるよう「県と市町の地域づくり支援会議」を開催し、市町が取り組む魅力ある地域づくりを促進します。

木曾岬干拓地整備事業【基本事業名：53102 特定地域の活性化】

予算額： 1,149,451千円 1,570,061千円

事業概要： 干拓地内では、盛土工事や環境保全措置としての保全区整備、環境影響評価事後調査や排水機場等の維持管理を行うとともに、干拓地へのアクセスに必要な橋梁工事を実施し、あわせて干拓地の土地利用の検討に必要な基礎調査を行います。

(重) 過疎市町等地域づくり支援事業【基本事業名：53103 過疎・離島・半島地域の振興】

予算額： 25,518千円 21,283千円

事業概要： 過疎地域等において、交流・定住人口の拡大や集落の将来ビジョンの策定などに取り組む市町を支援し、持続可能な地域社会の維持・構築をはかります。

日本一の宮川をみんなで守ろう！推進事業【基本事業名：53104 流域圏づくりの推進】

予算額： 9,270千円 7,241千円

事業概要： 日本有数の水質を誇る清流宮川を基軸に、住民や行政、企業、NPO等、多様な主体と協働し、宮川流域ルネッサンス事業第3次実施計画を推進します。

(舞)「^{うま}美し国おこし・三重」総合推進事業

【基本事業名：53105 「こころのふるさと三重」づくりの推進】

予算額： 15,546千円 204,874千円

事業概要： 「文化力」を生かした持続する地域づくりに向けて、実行委員会を中心に、各種計画を策定するとともに、ホームページの開設やPRパンフレット、マスコットの作成など広報宣伝活動を進めます。また、地域それぞれの個性を引き出し、魅力的な体験交流事業等に組み立て、地域内外に発信していくため、専門家の派遣などの支援を行います。